



## 株式会社 山岡興業(土田)



創業53年。舗装、道路改良、河川改修工事などを行う会社です。

### Q.協力のきっかけは？

いじめは社会全体の問題です。子どもたちが笑顔で元気に成長できるよう手助けしたいと思い、参加しました。

### Q.どんな取り組みを？

登下校時に、工事現場の近くを通る子どもたちへ積極的にあいさつや声掛けをしています。子どもたちの話にはしっかりと耳を傾け、温かい言葉を掛けるよう心掛けています。



いじめ防止協力事業所・団体随時募集中！

このコーナーでは、子どもへの声掛けや見守りなど、いじめ防止につながる取り組みをしていただいている事業所や団体を紹介しています。



可児のお宝

vol.92

## 可児の地名シリーズ ～平牧～

問 文化財課

地名は現代を生きる私たちにさまざまなことを語りかけてきます。地名について調べると、生活、文化、政治などを背景にしたその土地の歴史を知ることができます。このシリーズでは、市内の地名の由来などを紹介していきます。

「平牧」という地名は、明治22年(1889年)の町村制の施行に伴い、大森村、羽崎村、二野村の三村が合併した際に名付けられました。「平牧村誌稿」(大正7年)によると、かつて平牧村のあった地域が「平牧荘」と呼ばれていたことから、新しい村を「平牧」とした、とされています。

実は、「平牧」の地名は、この地域がほ乳類化石の産地であることから、地質学の世界では全国的に知られています。日本で最も古いウマの化石が大森地区などで見つかっており、地区名をとって「ヒラマキウマ」の通名が付けられています。ヒラマキウマや、同じく平牧で発見されたカニサイは「平牧動物群」と呼ばれており、日本産のほ乳類化石を代表する資料となっています。



ヒラマキウマ下顎骨のレプリカ(可児郷土歴史館所蔵)